



年 組 名前

道新で ワークシート

卓上四季

かつて新国立競技場（東京）の建設現場を取材で訪れた。作業員用の仮設トイレが温水洗浄便座だったことに驚いた。競技場の広報担当者いわく「洗浄できないトイレでは、若い働き手が集まらない」▼工事現場に限らず、祭りやイベント会場に欠かせない仮設トイレ。近年は災害時の役割が重視される▼その進化はめざましい。着替えができるよう、はだしで乗る板状のフィッティングボードを備えたり、LED照明の化粧鏡があったりと多様である▼トイレであることが一見分からない、家庭用物置のようなデザインもある。防犯上の工夫だと知って感心した。エコなトイレも増え、ソーラーパネルの付いたタイプや、くみ取りの必要がないバイオ型などが次々に開発されている▼きょうは国連が定めた世界トイレの日。地球上で34億人にのぼる人が安全に管理された衛生施設（トイレ）を使えていない。このうち4億人以上は道ばたや草むらで用を足しているという。国連の持続可能な開発目標（SDGs）は、2030年までにだれもがトイレを利用できるようにすると掲げる▼清潔で機能的な日本のトイレは世界一とも評価される。政府は民間企業とともに途上国への普及や技術支援に力を入れてきたが、まだ行き届いていない国は少なくない。こうした国際貢献は人の健康や尊厳を守ることに通じる。どんどん手を差し伸べてもらいたい。

2023.11.19

2023年11月19日（日）朝刊 全道版 1ページ（記事は再編集しています）

- ① 11月19日は、何の日と書かれているでしょう。
- ② 仮設トイレは、近年どんな役割が重視されるようになったのでしょうか。文中から6字で書き抜きましょう。
- ③ エコなトイレが開発されています。それはどんなトイレか、次の□に文中の言葉を入れて完成させましょう。
- ・ □□□□ パネルの付いたタイプ
- ・ くみ取りの必要がない □□□ 型
- ④ 日本のトイレは世界一と評価されています。それはどうしてですか。15字程度で答えましょう。